

【オンライン】モダンC#の核心 ラムダ式と非同期処理

「オンライン（Zoom）」開催研修です。

C#によるデスクトップアプリケーションでは、今や非同期処理を避けて通れる開発はほとんど存在しないと言っても良いでしょう。ファイル操作やデータ送受信の待ち時間有効活用するストレスフリーな実装は、ユーザビリティの要です。



本研修では、ラムダ式とLINQ、非同期処理の実践的な知識とスキルを短期間で習得することを目指します。

ラムダ式とLINQ、また、ラムダ式と非同期処理は、モダンC#において、切っても切れぬ密接な関係を持っています。

この3つの仕組みを理解し、縦横無尽に使いこなせるようになれば、あなたのコーディングが飛躍的にスキルアップすることは間違いありません。

研修終了後には、きっとあなたのモヤモヤが解消され、非同期処理やLINQの書き方で手が止まらずに、今よりずっと流れるようにコードが書けるようになっていることでしょう。

◎この研修は、全国オンライン共同開催です。

コース詳細	
研修講座コード	XS004
受講料	¥40,700
開催予定	2日間（8時間） 2026-10-29(木)～2026-10-30(金)
開講時間	13:00～17:00
前提知識	C#でのWindowsアプリ開発初中級レベル
対象者	C#でのWindowsアプリ開発に関わる、ラムダ式や非同期処理（a sync/await）に苦手意識のある初中級レベルの方 ■特に、こんな方におすすめです ☒sync/awaitは使ってるけど、構造が曖昧で自信がない ☒ラムダ式を読むのが苦手、LINQがブラックボックスに感じる ☒実例で腑に落としたい、細かいところを質問したい
到達目標	C#のラムダ式とよく使うLINQの機能と使い方を理解する。 非同期処理の構造を理解する。 直感的に理解しづらい非同期構文を、実例と演習で確実に身につけ、実案件に応用できるようになる。
講師	セイ・コンサルティング・グループ(株) 松田 瞳
備考	こちらのコースはオンライン（Zoom）開催研修です。 オンライン研修の受講方法について

研修内容

<1日目>

ラムダ式の基礎（構文、匿名メソッドとの違い）

デリゲートとイベントの基本、LINQとの関係

ラムダ式を使ったイベント処理やLINQクエリの記述法

ハンズオン：LINQクエリやイベント処理の簡単な演習

【演習】

ラムダ式を使わない記述を、ラムダ式で書く

匿名メソッドで書かれた処理を、ラムダ式に置き換える演習

<2日目>

非同期処理の背景：同期と非同期の違い、UIプロッキングの問題

async / await の基本構文と実行フローの仕組み

Taskとスレッド、例外処理の注意点

ハンズオン：UIアプリ（WinForms/WPF想定）での非同期処理実装（例：ボタンを押したら処理待機+UI応答性確認）

発展：並列処理（Task.WhenAll）やキャンセル処理の紹介（時間が許せば）

【演習】

配布プロジェクトを元に、非同期処理の拡張を行う

※進捗状況により変更となる場合があります。

お問い合わせ先

(株)北海道ソフトウェア技術開発機構 事業部研修課

営業時間: 平日 9:00～17:00

お問合せ: <https://www.deos.co.jp/contact>

電話：（011）816-9700